

14日 5月29日 天気 晴れ

リシュケーシュ→デリーへ

AM5:00 起床

AM6:00～朝食

AM7:00 出発（宏輝先生が2日前にとおったとき、すごい渋滞だったため、予定より1時間早めに出発する。）

お世話になった現地スタッフにお礼



最後の人は、5人か分を纏めていただく。

最後に、皆でお礼を意味をこめて、歌を歌ってお別れする。



一路、バスはデリーに向けて出発。

AM11:50 分頃、2日目に行った、懐かしい、ムールチャンドで「マサラドーサ」と「チャイ」をいただく



何回いただいても、美味しい。はまってしまったようだ。

バスの中は、最後のおやつの整理にとばかり、お菓子が行きかっていた。

またまた、怪しい、有料高速道路をとる。



途中、デリー郊外で、アニールさんが持っておられる、バラタヨーガニケタンの事務所を見させていただく。

とても、感性なところで、外資系の有名な会社が多く、将来はここを起点に、ヨーガとアーユルヴェーダーの普及に努めるとのこと。

私が英語が話せたらと一瞬思ってしまうような素敵なところだ。

PM 4:00 デリーのヨーガニケタンに到着。

わざわざ、ラヘージャさんご一家が、ご丁寧にお出迎えしてくださっている。

ラヘージャさんご一家は、このデリーのヨーガニケタンをマネジメントしてくださっておられ、ここをいつも守ってくださっておられる、木村慧心先生にとっても、大切なご親友でもおられるお方である。

いつも陰になり、日向となってお世話してくださる方々ご一家である。

会社の経営者でもあられ、お忙しい中、わざわざ来てくださって、これも、木村慧心先生マジックだ。



デリーのヨーガニケタンでは、マハラジの絵が、まるで今にも出てきそうな感じで描かれており、宇宙を意識した背景で、とにかく、すごい。

ここでは、ラジェージャ家が、ご馳走をいっぱい用意してくださり、飲み物あり、ケーキあり、パンあり、お菓子あり、全部用意。

皆、お腹いっぱい、いただいた。

そして、マハラジがおられたお部屋に入らせていただき、10分間、瞑想させていただく。

15日間の修行を終えて、皆、信仰心があつくなり、霊性も高まっており、私は、ただただ、この機会を与えてくださった、大いなるマハラジ、木村慧心先生、木村宏輝先生に感謝、感謝で、涙が止まらなかった。

その後、木村慧心先生から、ラヘージャさんにお礼のお話し、アニールさんが通訳をされるが、木村慧心先生のジョークが、アニールさんをとおすと、まじめな顔でどこまで通じたのかなとちょっと、疑問だが、よかった。

また、ラジェージャさんからは、長男さんのお話し、長男さんの娘さんのお話し、長女の娘婿さんが、お話しをしてくださったが、全部、1語、1語、心に染み込んでくる。

凄いなとしかいいようがない、とっても、いいお話しだった。

事業で成功している、1家だが、その根底には、ゆるぎない信仰心があり、神様への感謝を常にして、その上で事業を展開している。

木村慧心先生が日頃、ラヘージャさんのお話しをされるが、実感する。

PM 6:30分 今夜の宿泊先、TAJ PALACE に到着。

部屋割を聞いてから、先に食事に行く。

宏輝先生は、夕食をかきこまれ、休む間なく、この夜、日本に向けて出発される。

夜は、女性群希望者は、サリーの着付け教室。

リタさんと、リタさんのお友達が、サリーを沢山持参してくださり、皆、大はしゃぎだ。

やはり、女性だなと思う。

ただし、年配の女性はなぜか来なかった。(笑)

皆が帰ってから、ようやく、お風呂に入ろうとすると、風呂の栓が抜けない、おまけに、機材が落ちてしまう。

これは、夜中の12時過ぎの話、フロントから、綺麗なお姉さんが来るが、「これでOK」の一点張り、「ノー、ノー」といって、何とか、修理に来てもらう。

長い1日が終わる。

15 日目 5 月 30 日（木）天気 晴れ

デリーにて

AM7:00 に朝食。

木村慧心先生、岸先生、私は、6:30 分に朝食に行く。

まだ、ほとんど、人がいない。

この日は、フライトまで、フリータイム。

木村慧心先生は、山ほどある 20 センチはある、YIC、YTIC の宿題を、必死でこなしておられる。

お手伝いできなくて、申し訳ない気持ち。

できるのは、荷づくりぐらいしかない。

連日、連夜、他のことでも大変なのに、宿題まで見られる。

本当に、休む暇なく働いておられる。

午前中、ラジェージャさんの長男さんが木村慧心先生を訪ねていらっしゃる。

私はアニールさんとお金の打合わせ。

AM11:30 少し早い、木村慧心先生、岸先生と一緒に昼。

ホテルの地下にいて、サリーと、アグニホトラで着る服を買う。

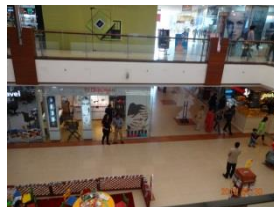
PM1:00 リタさんの案内で、皆さんと一緒に、岸先生と買い物へ

デリーでも、かなり、アウトレッドができて、そこに案内していただく。

でもさすが、デリー、暑さは半端ない、外は、45 度だそう。

湿度がないので、まだ、過ごせるが、いったん、外に出ると、強烈な日差しが襲ってくる。

ここでスカーフを買うが、リタさんが凄く、値切ってくれた。アウトレッドで値切ることができるんだ！！



皆の買い物意欲は凄く、アグニホトラでいただいたお菓子がほしいということで、希望者だけ行くことに、私は残念ながらついていけなかった。

買い物が終わって、ホテルに戻って、皆でフロントでくつろいでいると、結婚式なのか、花嫁さんが通る。とっても綺麗だ。インドの人だからなのかな？取材も来ていた。

花嫁さん



ホテルフロントの人と一緒に



最後に、記念撮影をして、一路、日本へ。

TAJ PALACE HOTEL フロントにて撮影



その前に、夕食は、「富士や」レストラン、日本食レストランだ。

シャブシャブ、焼きそば、天ぷら等、ご馳走がいっぱい。

皆、久しぶりの本格的な日本食とあって、凄い、よく食べていた。長旅と緊張感の解放感もあったんだと思う。

でも、皆さん元気でよかった。

ここで、アニールさん一家、お世話してくださった方々ともお別れ。



この後、デリー空港～羽田へ。

この修行の旅をとおして、本当に、みのり多い旅でした。

自分が今、何をしなければいけないのか、また、無心さ、信仰することの大切さ、智慧を、この旅をとおして、自分の身をそこに置くことで、気づかせていただいた旅でもありました。

ほんとうに、マハラジ、木村慧心先生、木村宏輝先生、岸先生、関係者の皆様方、ありがとうございました。

6月18日 記